

公益財団法人四国中央市体育協会広報誌

四国中央スポーツだより

第9号 平成26年11月1日



- P2: クローズアップ～電動車椅子サッカー宮崎さん～
- P3: スポーツフォトコンテスト結果発表!
- P4: 2017愛媛国体に向けて～四国中央市に新種目加入!～
- P5: 加盟団体の紹介「スポーツチャンバラ」「軟式野球」
- P6: こどもスポーツ特集・やってみよう
- P7: 生きがい～すいれん～
- P8: H26年度スポーツイベント

「第1回 しこちゅ～スポーツフォトコンテスト2014」大賞作品
撮影者:飛鷹 博志さん

■伊予三島運動公園体育館 TEL (0896) 28-6071 FAX28-6105 ■川之江体育館 TEL (0896) 28-6255 FAX28-6193
■土居総合体育館(アリーナ土居) TEL (0896) 74-1111 FAX74-1161

■発行 公益財団法人四国中央市体育協会 ■編集 広報委員会

ホームページ <http://www.koueki.shikokuchuo.jp/shikokuchuo-sports/>

クローズアップ

電動車椅子サッカー
 (日本電動車椅子サッカー協会理事)

宮崎憲士さん



【プロフィール】
 昭和59年5月3日生まれ。高校卒業後、四国学院大学に入学し、香川の電動車椅子サッカーチームに所属。後所属チームを結成し活動。
【主な成績】
 ・四国ブロック予選大会 優勝3回
 ・四国ブロックフレンドリートーナメント大会 優勝3回、準優勝1回
 ・日本電動車椅子サッカー選手権大会 ベスト4

◆電動車椅子サッカーとは？

足を使わないサッカー。選手たちの多くは、自立した歩行が出来ない障がいを持った方が多く、なかには上体や首の保持が出来ないほど重度な障がいをもつ選手もいますが、ジョイスティック型のコントロールを、手やアゴなどを使って巧みに操りプレーします。プレーヤーに男性女性の制限は無く、1チーム4名でプレーします。国際的な呼称はパワーチェアフット



【写真】直径 32.5cm のボールとフットガード

ボールとなっています。

電動車椅子サッカーの醍醐味は、電動車椅子の華麗な操作です。用途の設定で、日常生活からスポーツに切り替えるとジョイスティックの操作がとても微細になり、変幻自在に電動車椅子を操ることが出来ます。そして、電動車椅子の前に取り付けたフットガードで、前・後進や回転してのパスやシュートなどで迫力あるプレーを展開します。(日本電動車いすサッカー協会HP引用)

◆電動車椅子サッカーとの出会いは？

出会いは14年前です。通っていた第一養護学校(現しげのぶ特別支援学校)の先輩に「電動車椅子サッカーのチームを作るから入らないか？」と誘われたのがきっかけです。その頃は松山で2年間競技していました。

◆現在の所属チームはどのようなチームですか？

香川県を拠点に活動している「龍(ドラゴン・ファイテン)」というチームです。メンバーは男女2名ずつで試合人数びつたりの4人です。全員大学時代に電動車椅子サッカーのチームに所属しており、チームが解散後、この仲良し4人で再結成しました。私以外は皆香川県出身です。

◆頃どどのような練習をしていますか？

香川県の豊浜や満濃にある体育館を主な拠点として、通常は月に1回、試合前は月に2回程度練習しています。練習内容はコーンを置いてのスラローム走から始まり、ドリブル、パス、セツトプレー、シュート練習、フォーメーションなど様々な練習をしています。

◆プレーで難しいものは何ですか？

相手がいるところに出すパスと、相手が行くところを狙って出すパスのそれぞれの力加減がとても難しいです。それと、攻守の切り替えです。皆さんは走れるからキックとブレーキをかけてすぐ振り返れますが、私たちは電動車椅子を回転させなければならないので。あとは電動車椅子を回転させて側面でボールを飛ばすスピニングのタイミングが難しいですね。

◆試合中どのようなことを考えてプレーしていますか？

2on1※にならないようにするのに一番気を遣います。あと私は試合メイクの役なのでメンバーの配置や、どのように点を取るかを常に考えています。

※2on1とは、ファウルの名称。ボールに対して攻守1名ずつしか関与できず、その半径3m以内に近づいたらファウル。ただしその人が試合に関与していなければ構わない。



龍・ファイテンの皆さん

9月23日に伊予三島運動公園体育館にて「第10回フレンドリートーナメント大会」が開催され、四国4県のチームと兵庫県の1チームで熱戦が繰り広げられました。初の四国中央市開催となった今大会を終えて、宮崎さんに感想と今後の意気込みを伺いました。

5チーム中4位という残念な結果になりましたが、8年ぶりにRed Eagles兵庫さんと試合ができて嬉しく思っています。また、全国レベルチームとの技術の差を痛感しました。試合に負け悔しい気持ちはありますが、それよりも、楽しく試合ができ、選手同士「また一緒に試合がしたい！」と高めあい、励ましあえたことが良かったです。また、今大会を運営するにあたり、多くのボランティアの方にご協力いただき、無事大会を終了することができたこと感謝しています。これからも四国中央市で電動車椅子サッカーの大会を開催したいと思っていますので、ご支援、応援をよろしくお願いたします。

今後の意気込みは、日本選手権大会出場、そして優勝！日々練習を重ねる限りある命を燃やしこの競技に取り組んでいきたいと思っています。



フレンドリートーナメント大会熱戦の様子

第1回しこちゅ〜スポーツフォトコンテスト結果発表!

たくさんの素晴らしい作品をご応募いただき、ありがとうございました!! 次年度も、元気いっぱいの作品をお待ちしております。



大賞「負けない!!」※表紙 撮影者：飛鷹 博志さん

『県大会予選での子どもたちの熱い思いを写真に収めたくて撮った中の1枚です。「県大会へ行きたい! 勝ちたい!」という懸命な気持ちが伝わってくる写真が撮れて、またそれが大賞に選ばれたことを大変うれしく思います。』

サッカー少年の運動感ある写真が大賞に選ばれました! 必死でボールを追う姿に感動しますね。スポーツってカッコいいなあ!! と思わせてくれる1枚です!



しこちゅ〜体協賞 「2盗、ベース上の格闘」 撮影者：西岡 孝文さん



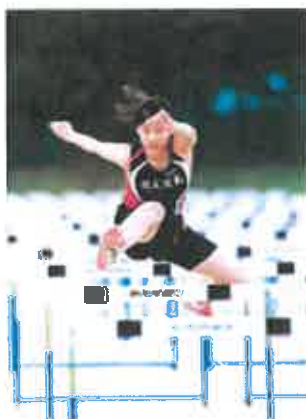
『どんな、スポーツでも大きな声やハツラツとしたプレーは見ている人に感動を与えます。』

これは、今治の強豪チームと対戦した時の写真です。3回裏ツーアウト、ランナー1塁、盗塁する走者にタッチプレーをする瞬間。舞い上がった砂ほこりの中で、野手は大きな声を出して、審判の判定を見つめています。選手の写真を取り続けている時、事務局の方からお声をいただき、元気よく、スピード感のあふれる作品を選びました。』

入選



「容姿凛然」
撮影者：加地 英行さん



「ハードルを超えてゆけ」
撮影者：宇田 映さん



「タツ、走れ!!」
撮影者：長野 典子さん

第2回しこちゅ〜スポーツフォトコンテスト開催決定!!

募集期間：平成27年7月1日(水)～平成27年9月25日(金) (予定)

詳しくは体育協会ホームページ、市内体育施設のポスター及び募集要項をご覧ください。※平成27年6月頃



愛媛県大会 / 四国中央市エアーロピック大会
愛媛県大会 つなぐえひめ国体
愛媛県大会 つなぐえひめ大会
 君は風 いしづちを届け 瀬戸に舞え



四国中央市にエアロピック
 デモンストレーションスポーツが
 やつてくる！

7月23日に、愛媛県での第72回国民体育大会、第17回全国障害者スポーツ大会開催が正式決定されました。県はもちろんのこと各市町村でも着々と準備が進められています。皆さんは、四国中央市でどのようなスポーツが開催されるか、もうご存知でしょうか？現在、空手道、軟式野球、フエンスング、ラグビーフットボール（少年）、綱引（公開競技）の5種目が開催されることになっています。そして、この5種目に加え、なんと新たに四国中央市開催種目に仲間入りするかもしれない種目が浮上してきました！今回はその種目をご紹介したいと思います。

◆四国中央市にエアロピック（デモンストレーションスポーツ）がやってくる！

エアロピックとは、音楽のビートに乗って気軽に行え、「いつでも」「どこでも」「誰でも」できる、健康維持・増進やレクリエーションを目的としてスポーツクラブなどで行われる「エアロビックダンス」と、世界50ヶ国で愛好されている競技として行う「競技エアロビック」の2種類に分類されます。

また、デモンストレーションとしてのスポーツ行事とは、都道府県代表の選手が競い合う正式競技とは異なり、生涯スポーツ振興の一環として、開催都道府県内に居住している方々を参加対象として、よく知られ

ている競技から少し変わった珍しい競技まで、開催都道府県が希望する種目を独自に実施できるという特徴を持ったものです。

さて、このエアロピック開催予定について、今回は四国中央市エアロピック協会の塩入久恵さんにお話を伺いました。

Q1 エアロピックの魅力を教えてください。



A1 初めての方でも、長くされている方でも、技術云々ではなく一人ひとりの体力や運動経験に応じた運動をすることができ、たくさんの方が楽しめるスポーツです。特に幼児期やジュニア期の子どもさんにとっては、主に体力や運動能力を高めるのにも優れたスポーツです。エアロピックと何か他のスポーツを並行しながら実施するということも可能であり、もう一方のスポーツのパフォーマンスを向上させることもできます。また、エアロピックの愛好者や中高年の方々にとっては、たくさんの方と一緒に音楽の中でコミュニケーションを取れることや、1人ではめけてしまいがちな運動を継続していることが魅力です。

Q2 四国中央市での開催が決定したら…？

A2 どなたでも参加できるので、たくさんの方に参加していただきたいです。そのために、子どもたち、中高年、愛好者それぞれに向けた内容を考え、より楽しんでいただけるものを作っていきたいと考えています。

Q3 愛媛国体に向けてのこれからの活動はどのようにお考えですか？

A3 様々なイベントを開催していきたいです。愛媛国体で実際に行う内容のように、それぞれの対象者に向けた本番に近い内容のイベントを開催して、1回参加した方に「次はこの内容に参加してみよう」と思ってもらいたい、皆さんにエアロピックを楽しんでいただけるようなものを提供できたらと思います。



Q4 最後に国体後の四国中央市の「エアロピック」について構想を教えてください。

A4 国体後は、幼児から高齢者まで元気よく体を動かして日常生活を楽しく送れるための健康体力を維持できる、生涯スポーツとしてのエアロピックの運動を提供していきたいです。また、イベントも継続して定期的に実施していきたい、エアロピックが

もっとメジャーになっていってくださらと思います。



〈塩入さんの紹介〉

現在、市内の3公民館（三島、松柏、中之庄）、市内外のスポーツクラブにて、初心者向けの教室や、キッズ・ジュニアの教室、スタジオレッスンをを行っています。またイベントでも活躍されています。

※資格：公認エアロピック上級指導員、JAF認定ジュニアエアロピック技能検定員、健康管理士一般指導員等

**市内長崎国体
 出場者結果**

フエンスング 成年女子7位入賞
 フエンスング 少年女子7位入賞
 (10月16日現在)

加盟団体の紹介

四国中央市は真のスポーツのまち。市内に多くのスポーツ施設があり、市民は積極的にスポーツ活動に参加しています。また、市内には多くのスポーツ施設があり、市民は積極的にスポーツ活動に参加しています。

軟式野球協会

●協会の紹介

①一般部会登録チームがA級4チーム、B級6チーム、C級32チーム、②少年部会登録チーム(中学校)が6チーム、③学童部会登録チーム(小学生)が17チーム、④審判部会の全4部会で構成されています。

●こんなことやっています！

各種試合の他、年間2回の審判員養成講習会や検定等の審判員の要請にも力を入れています。3年後の愛媛国体において、四国中央市では軟式野球の試合が開催され、8名程度の審判員を出すこととなりますが、その準備は万端と言えます。

●協会の自慢

まず4部会の組織と事業が充実していることです。また全日本学童軟式野球愛媛県大会が、第1回〜34回(平成26年度)までずっと当市で継続して開催されていることです。そして審判員養成、技術向上には長期にわたり努力を重ね、現在では県下で群を抜いた人数が育成されました。選手においては、国体選手として選ばれている方が当市には2名います。

●PR

小学生の選手数が減少しているため、選手を募集しています。女子の選手も大歓迎。今年度より女子の愛媛県チーム選手を募集しています。夢は県代表になり全国大会へ！

●お問合せ

井原周二

〈電話〉0896-23-11663



スポーツチャンバラ協会

●協会の紹介

スポーツチャンバラの普及振興と会員相互の交流を目的に設立しました。各種大会や審判講習会等への選手派遣や体験会を行っています。また、市協会主催の行事として、愛媛県大会を開催するなど積極的に活動しています。

●こんなことやっています！

スポーツチャンバラは約40年前に護身の目的で作られました。ルールは相手の身体のごくに剣が当たっても一本という簡単なものです。防具は基本的に頭を守るのみ。必要最低限の防具だけになることで自由に動けより実践に近くなります。使用する剣はエアソフトと呼ばれる空気の入った剣なので、大きなけがの心配もありません。また難しいルールや制約もほとんど無いため老若男女問わず楽しめるスポーツで、今では世界各国の多くの人々に「サムライスポーツ」として楽しまれています。

●協会の自慢

所属選手の中に3名のチャンピオンがいます。◎2013世界チャンピオン(盾小太刀)◎2013全日本チャンピオン(小太刀)◎2014全日本少年少女チャンピオン(小太刀)。他準優勝、3位多数います。

●PR

見学や体験を通して、スポーツチャンバラの迫力や面白さに触れていただきたいと思っています。

●お問合せ

河村直仁

〈住所〉

四国中央市川之江町1596-116

〈メールアドレス〉

naohitojinbukan@yahoo.co.jp

naohitojinbukan@gmail.com

〈電話〉090-8695-10237

〈FAX〉0896-156-13240



子どもスポーツ特集

『スポーツ少年団員の活動風景』



四国中央市内では、小学生を中心に約800名の選手がスポーツ少年団に所属し活動しています。市内大会結果など、当協会ホームページからご覧頂けます。入団のご質問につきましても当協会までお気軽にお問い合わせ下さいませ。

(公財)四国中央市体育協会 TEL(0896)28-6071

やってみよう

『オフィスでも自宅でも!座ったまんまでできるぽっこりお腹解消術』

《脚上げ運動で下腹シェイプ》

- ①浅く座り、両手は椅子に置きます。
- ②膝をおへその高さまで上げて動作開始。
- ③両膝を描えたまま胸へ近づけます。

(※10~20回を目安に②と③のくり返し)

《ひねり運動で横腹シェイプ》

- ①浅く座り、両手は頭に置きます。
- ②右膝を持ち上げ左肘に近づけます。
- ③左膝を持ち上げ右肘に近づけます。

(※10~20回を目安に②と③のくり返し)

頑張った後は
腰のストレッチ♪



昨年結成20周年を迎えた
レクバレーチーム
「すいれん」さんを直撃取材!!
なかよしチームの秘訣とは…!?

チームの紹介

チーム誕生のきっかけは、約20年前に伊予三島運動公園体育館で開催された50歳以上対象のレクバレー教室。そこで集まったメンバーで「すいれん」を結成した。平均年齢は70歳で最高齢の方は73歳になる。結成後はレクバレーの練習・大会出場だけに留まらず、メンバーで旅行に行ったり、県大会の前夜祭での余興をしたり、様々な活動を楽しんでいる。中でも、ボランティア活動には積極的に参加しており、スポーツイベントのお手伝いをはじめプールの草引き、花壇の花植え、萬翠荘での活動、どんぐり運動会や保健所のお手伝いなど幅広い分野でご自身の経験を存分に生かし、活動をされている。

現在も毎週月・金曜に伊予三島運動公園体育館でレクバレーの練習を行っている。メンバーにとって、「すいれん」での活動は「生きがい」。今後もメンバーみんなで練習もそれ以外の交流もしっかり楽しみたいとのこと。それと同時に少しでも地域の役に立つため、ボランティア活動にも積極的に参加したいと語ってくださった。



まだまだこれから!!



ジョギング体操の音楽に合わせて…



空いてる場所を狙い撃ち!!



リーダー
中田 綾子さん

20年間リーダーでいられたのもみんなのサポートがあったから。みんなが「すいれん」を大事にしてくれたから続けてこれた。私だけでなくみんながリーダーでという気持ちでこれからも…



石川 フジ子さん

笑顔でみんなの手を携えて…



加地 秀香さん

健康とボケ防止のため頑張りたい!!



藤井 壽子さん

高齢になってアタックとかはなかなか出来ないけれど、皆の顔を見て元気に笑いながらするのが楽しみ。



加地 希よ子さん

「継続は力なり」を目標にして、休み休み楽しく続けたい。



合田 三枝子さん

いつまでも明るく元気にいられるように、レクバレーを頑張る!!



松尾 祥子さん

元気でいつまでもできるように…

坂上 サヨ子さん

スポーツ音痴の私がここまで続けてこれたのはリーダーのお陰です。

スポーツイベント

2014~2015

第9回 スポーツアドベンチャー in四国中央市

平成26年11月3日(月)文化の日
伊予三島運動公園



第11回 四国中央市 駅伝競走大会

平成26年12月7日(日)
浜公園発着
<部門>一般男女、中学生男女、PTA男女



市発足10周年記念 四国中央市綱引大会

平成26年12月21日(日)
アリーナ土居
<部門>地区対抗の部 他



第28回 新春やまじっこマラソン大会

平成27年1月11日(日)
土居ふるさと広場(関川河川敷)
<部門>一般10km男女、5km男女
3km男女、2kmジョギング



第10回 四国中央市 小学生駅伝大会

平成27年2月1日(日)
伊予三島運動公園
<部門>5・6年生男女、3・4年生男女 他



みきゃんマークが
あるイベントには、
みきゃんが
やってくるよ!!

